

# 令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 大分県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
中津市	中津市民病院	3
杵築市	山香病院	4
豊後大野市	豊後大野市民病院	5
国東市	国東市民病院	6

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名					
病院名 県立病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	48,912 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	509	76.7	78.3	79.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	51.4	61.9	67.6
感染症	12	44.4	31.3	16.3
計	557	74.4	76.2	77.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.2	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,852	
決算規模(千円)	699,396,596	
標準財政規模(千円)	333,039,115	
財政力指数	0.37136	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	163.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,847,505			
1 経常収益	20,814,892			
(1) 医業収益	18,590,460			
(うち修正医業収益)	18,498,551			
入院収益	12,200,456			
外来収益	6,153,501			
診療収入計	18,353,957			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	236,503			
(うち他会計負担金)	91,909			
(2) 医業外収益	2,224,432			
(うち国・都道府県補助金)	836,149			
(うち他会計補助・負担金)	622,187			
(うち長期前受金戻入)	412,045			
(うち資本費繰入収益)	170,175			
(3) 特別利益	32,613			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,159,861			
2 経常費用	20,157,566			
(1) 医業費用	19,036,205			
職員給与費	8,885,849	47.8	59.4	52.8
材料費	6,245,498	33.6	26.1	31.5
(うち薬品費)	4,062,788	21.9	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,077,297	11.2	11.8	13.9
減価償却費	1,161,967	6.3	8.7	7.7
経費	2,662,660	14.3	22.1	18.0
(うち委託料)	1,577,971	8.5	11.7	10.7
研究研修費	64,674			
資産減耗費	15,557			
(2) 医業外費用	1,121,361			
(うち支払利息)	21,950	0.1	1.0	0.9
(3) 特別損失	2,295			
損益	657,326			
純損益	687,644			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		103.3	102.8
医業収支比率	97.7		85.5	90.3
修正医業収支比率	97.2		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	3.4		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	3.8		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	3.4		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	99.7		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,386,625
1 固定資産	13,323,193
(1) 有形固定資産	12,973,453
(2) 無形固定資産	81
(3) 投資その他の資産	349,659
2 流動資産	12,063,432
(1) 現金及び預金	8,351,420
(2) 未収金及び未収収益	3,519,283
(3) 貸倒引当金( )	55,447
(4) 貯蔵品	248,176
3 繰延資産	-
負債合計	17,961,951
1 固定負債	10,323,317
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,509,130
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	528,687
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,285,500
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	4,123,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,179
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	19,570
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	566,428
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,734,013
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,514,858
(1) 長期前受金	14,351,200
(2) 長期前受金収益化累計額( )	10,836,342
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,424,674
1 資本金	1,137,020
2 剰余金	6,287,654
(1) 資本剰余金	789,704
(2) 利益剰余金	5,497,950
負債・資本合計	25,386,625
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	714,096	714,096
資本勘定繰入	200,371	200,371
計	914,467	914,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	中津市				
病院名	中津市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	21,021 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	250	96.0	92.2	93.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	96.0	92.2	93.1
平均在院日数(一般病床のみ)		9.0	9.6	10.4

設立団体の状況		
人口(人)	82,863	
決算規模(千円)	45,247,569	
標準財政規模(千円)	24,005,626	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	33.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,709,681			
1 経常収益	8,709,241			
(1) 医業収益	7,963,918			
(うち修正医業収益)	7,914,048			
入院収益	5,597,414			
外来収益	2,194,623			
診療収入計	7,792,037			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	171,881			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	745,323			
(うち国・都道府県補助金)	240,498			
(うち他会計補助・負担金)	263,211			
(うち長期前受金戻入)	196,879			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	440			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,637,815			
2 経常費用	8,615,383			
(1) 医業費用	8,178,335			
職員給与費	3,875,754	48.7	59.4	63.7
材料費	2,283,686	28.7	26.1	21.0
(うち薬品費)	1,507,202	18.9	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	767,551	9.6	11.8	10.1
減価償却費	532,642	6.7	8.7	9.7
経費	1,446,057	18.2	22.1	28.9
(うち委託料)	899,240	11.3	11.7	13.6
研究研修費	33,581			
資産減耗費	6,615			
(2) 医業外費用	437,048			
(うち支払利息)	36,587	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	22,432			
損益	93,858			
純損益	71,866			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		103.3	101.8
医業収支比率	97.4		85.5	80.8
修正医業収支比率	96.8		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.6		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	3.6		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	97.5		91.9	89.2

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,470,112
1 固定資産	9,153,258
(1) 有形固定資産	6,545,788
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,607,470
2 流動資産	3,316,854
(1) 現金及び預金	1,959,015
(2) 未収金及び未収収益	1,327,399
(3) 貸倒引当金( )	545
(4) 貯蔵品	29,456
3 繰延資産	-
負債合計	6,412,812
1 固定負債	4,067,786
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,117,774
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	946,369
(7) 一ス債務	3,643
2 流動負債	1,046,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	255,015
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	249,626
(6) リ一ス債務	1,800
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	511,781
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,298,344
(1) 長期前受金	2,597,130
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,298,786
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,057,300
1 資本金	5,744,655
2 剰余金	312,645
(1) 資本剰余金	34,761
(2) 利益剰余金	277,884
負債・資本合計	12,470,112
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	313,081	313,081
資本勘定繰入	123,253	53,693
計	436,334	366,774

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	杵築市				
病院名	山香病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,546 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	138	86.6	90.6	91.9
療養	-	-	-	87.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	86.6	90.6	91.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	17.0	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	27,999	
決算規模(千円)	20,090,671	
標準財政規模(千円)	10,582,708	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,351,239			
1 経常収益	3,347,678			
(1) 医業収益	2,350,537			
(うち修正医業収益)	2,330,904			
入院収益	1,620,788			
外来収益	581,746			
診療収入計	2,202,534			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	148,003			
(うち他会計負担金)	19,633			
(2) 医業外収益	997,141			
(うち国・都道府県補助金)	165,948			
(うち他会計補助・負担金)	263,837			
(うち長期前受金戻入)	97,092			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,561			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,115,204			
2 経常費用	3,077,749			
(1) 医業費用	2,544,602			
職員給与費	1,684,839	71.7	59.4	67.0
材料費	271,530	11.6	26.1	18.2
(うち薬品費)	88,709	3.8	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	150,868	6.4	11.8	9.4
減価償却費	152,744	6.5	8.7	10.2
経費	429,777	18.3	22.1	28.8
(うち委託料)	178,013	7.6	11.7	13.2
研究研修費	3,495			
資産減耗費	2,217			
(2) 医業外費用	533,147			
(うち支払利息)	7,306	0.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	37,455			
損益	269,929			
純損益	236,035			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.8		103.3	104.5
医業収支比率	92.4		85.5	80.1
修正医業収支比率	91.6		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	8.5		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	99.6		91.9	88.8

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,204,050
1 固定資産	1,924,846
(1) 有形固定資産	1,841,256
(2) 無形固定資産	34,655
(3) 投資その他の資産	48,935
2 流動資産	2,279,204
(1) 現金及び預金	1,695,323
(2) 未収金及び未収収益	564,983
(3) 貸倒引当金( )	5,516
(4) 貯蔵品	24,414
3 繰延資産	-
負債合計	2,113,464
1 固定負債	1,320,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	677,856
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	639,860
(7) 一ス債務	2,820
2 流動負債	403,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	121,090
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,419
(6) リ一ス債務	4,116
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	136,412
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	389,373
(1) 長期前受金	1,137,386
(2) 長期前受金収益化累計額( )	748,013
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,090,586
1 資本金	1,886,362
2 剰余金	204,224
(1) 資本金剰余金	57,317
(2) 利益剰余金	146,907
負債・資本合計	4,204,050
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,603	283,470
資本勘定繰入	38,217	67,592
計	317,820	351,062

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	豊後大野市				
病院名	豊後大野市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	17,072 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	156	67.3	67.3	70.2
療養	39	78.7	75.6	73.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	143.9	102.5	39.2
計	199	71.0	69.6	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.0	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	33,695	
決算規模(千円)	27,059,075	
標準財政規模(千円)	14,592,649	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,434,627			
1 経常収益	4,414,804			
(1) 医業収益	2,972,212			
(うち修正医業収益)	2,922,846			
入院収益	1,930,226			
外来収益	850,767			
診療収入計	2,780,993			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	191,219			
(うち他会計負担金)	49,366			
(2) 医業外収益	1,442,592			
(うち国・都道府県補助金)	988,010			
(うち他会計補助・負担金)	197,449			
(うち長期前受金戻入)	75,983			
(うち資本費繰入収益)	116,381			
(3) 特別利益	19,823			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,784,867			
2 経常費用	3,784,821			
(1) 医業費用	3,443,559			
職員給与費	2,123,607	71.4	59.4	67.0
材料費	499,493	16.8	26.1	18.2
(うち薬品費)	243,800	8.2	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	255,693	8.6	11.8	9.4
減価償却費	191,093	6.4	8.7	10.2
経費	608,769	20.5	22.1	28.8
(うち委託料)	404,920	13.6	11.7	13.2
研究研修費	5,993			
資産減耗費	14,604			
(2) 医業外費用	341,262			
(うち支払利息)	29,309	1.0	1.0	1.1
(3) 特別損失	46			
損益	629,983			
純損益	649,760			
累積欠損金	-			
経常収支比率	116.6		103.3	104.5
医業収支比率	86.3		85.5	80.1
修正医業収支比率	84.9		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	5.6		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	110.1		91.9	88.8

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,777,973
1 固定資産	2,792,009
(1) 有形固定資産	2,759,816
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	31,558
2 流動資産	2,985,964
(1) 現金及び預金	2,336,604
(2) 未収金及び未収収益	603,113
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	46,247
3 繰延資産	-
負債合計	3,425,743
1 固定負債	2,137,744
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,771
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	351,982
(7) 一ス債務	56,991
2 流動負債	539,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	220,945
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	144,869
(6) リ一ス債務	7,322
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	153,565
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	748,812
(1) 長期前受金	2,102,871
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,354,059
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,352,230
1 資本金	700,836
2 剰余金	1,651,394
(1) 資本金剰余金	215,237
(2) 利益剰余金	1,436,157
負債・資本合計	5,777,973
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	246,815	246,815
資本勘定繰入	116,381	116,381
計	363,196	363,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	国東市				
病院名	国東市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,845 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	154	73.5	64.6	78.1
療養	50	81.6	86.2	86.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	46.8	26.6	29.9
計	208	74.9	69.0	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	11.1	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	26,232	
決算規模(千円)	24,464,697	
標準財政規模(千円)	12,003,981	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,666,909			
1 経常収益	4,608,450			
(1) 医業収益	3,369,884			
(うち修正医業収益)	3,305,904			
入院収益	2,429,184			
外来収益	711,693			
診療収入計	3,140,877			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	229,007			
(うち他会計負担金)	63,980			
(2) 医業外収益	1,238,566			
(うち国・都道府県補助金)	710,805			
(うち他会計補助・負担金)	153,575			
(うち長期前受金戻入)	65,987			
(うち資本費繰入収益)	219,157			
(3) 特別利益	58,459			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,047,208			
2 経常費用	4,040,809			
(1) 医業費用	3,888,580			
職員給与費	2,182,900	64.8	59.4	63.7
材料費	515,997	15.3	26.1	21.0
(うち薬品費)	177,077	5.3	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	338,920	10.1	11.8	10.1
減価償却費	307,471	9.1	8.7	9.7
経費	875,358	26.0	22.1	28.9
(うち委託料)	357,802	10.6	11.7	13.6
研究研修費	3,529			
資産減耗費	3,325			
(2) 医業外費用	152,229			
(うち支払利息)	28,908	0.9	1.0	1.1
(3) 特別損失	6,399			
損益	567,641			
純損益	619,701			
累積欠損金	919,301			
経常収支比率	114.0		103.3	101.8
医業収支比率	86.7		85.5	80.8
修正医業収支比率	85.0		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	4.7		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	108.7		91.9	89.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,865,417
1 固定資産	6,151,826
(1) 有形固定資産	4,168,405
(2) 無形固定資産	263,421
(3) 投資その他の資産	1,720,000
2 流動資産	1,713,591
(1) 現金及び預金	1,110,321
(2) 未収金及び未収収益	577,699
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	25,571
3 繰延資産	-
負債合計	5,693,808
1 固定負債	3,566,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,298,368
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,268,038
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	692,299
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	391,348
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,080
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	116,854
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,435,103
(1) 長期前受金	1,965,542
(2) 長期前受金収益化累計額( )	530,439
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,171,609
1 資本金	3,024,777
2 剰余金	-853,168
(1) 資本剰余金	2,652
(2) 利益剰余金	-855,820
負債・資本合計	7,865,417
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	217,363	217,555
資本勘定繰入	145,057	219,157
計	362,420	436,712

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。